

# 平成30年度事業報告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

平成30年度は県南信工科短期大学校（以下南信工科短大）は開校3年目となり第2期生が卒業しましたが、南信工科短大振興会では様々な当校支援活動、会員や地域との交流に努めました。以下に、1年の活動をまとめ、ご報告します。

## 1、入学式

- ①開催日 4月11日（水）
- ②場所 南信工科短大
- ③参加 向山会長、大石校長（常任理事）



入学式

## 2、役員会・総会

- ①開催日 6月20日（木）
- ②場所 南信工科短大、大芝荘（懇親会）
- ③参加 会員、来賓、スタッフ 総会68名、懇親会40名
- ④内容 事業・会計実績と計画、役員を選任（酒井理事、馬場監事）、会則の改正（会費未納継続による退会扱いを追加）、構内見学、懇親会



役員会

総会

懇親会

## 3、交流事業

### 1) 人材ふれあいフェア2018

建設業界との共催により、第3回目の人材ふれあいフェアを開催しました。

- ①日時 9月22日（土）、10:00～16:30
- ②会場 南信工科短大キャンパス、伊那建設会館
- ③概要 \*開催パンフ参考
  - ・企業、商工支援団体、市町村の展示エリア 40ブース
  - ・工科短大生、高校生活動展示エリア 10ブース
  - ・ものづくり体験エリア 9コース
  - ・おもしろ実験エリア 6コース

- ・リニア関連エリア（展示、出張授業）
- ・削ろう会実演エリア
- ・南信工科短大見学会
- ・その他 飲食店（ソースカツ、ローメン、ピザ、パン、など）

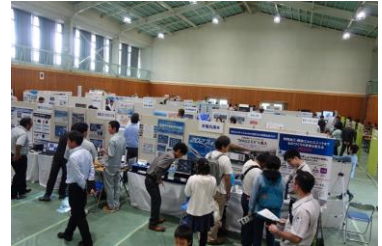
④参加者 ・ファミリー、中高等学校関係者、工科短大関係者、企業関係者、商工支援団体関係者、など約2,000名（前回750名）



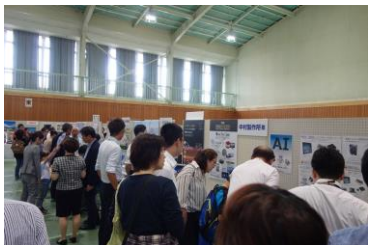
オープニング



会員展示エリア1



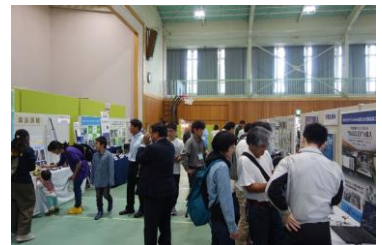
会員展示エリア2



会員展示エリア3



会員展示エリア4



会員展示エリア5



人工ルビー体験



コマづくり体験



ロボットプログラミング体験



色つき結晶体験



光るおもちゃ体験



空中浮遊ゴマ体験



マイ箸木工体験



ボールすくい体験



オリジナルアクセサリー体験





超伝導実験



小型レーザー加工実験



ロボット操縦実験



リニア模型



金属加工実演



サーモグラフィ実演



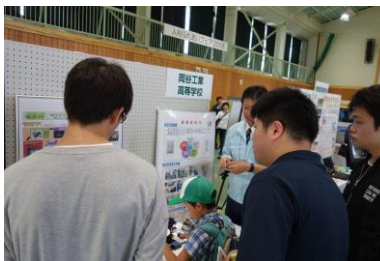
リニア出張授業



工科短大生出展



工科短大生出展



高校生出展



高校生出展



削ろう会実演/体験



工科短大製作鉋屑測定実演



鉋屑の装飾活用展示



建設エリア



建設エリア



飲食店アイスクリーム



飲食店ラーメン

## 2) 講演会

- ①演題 「これからの日本のものづくり技術者に期待すること」
- ②講師 山沢清人信州大学名誉教授（前信州大学学長）
- ③開催日時 10月24日（水）14：50～16：30
- ④対象 南信工科短大学生・教職員、会員企業、など約100名
- ⑤概要 国内のものづくり現場の歴史を認識しながら、ICTとの融合を図り国際的な競争力を高める必要性や、日本の強み、伊那谷の強みをどう活かしたら良いかなどを説明されました。



## 3) 社会学講座

会員企業トップや学術者などの方々が、非常勤講師として南信工科短大にて講義をされました。

- ①講師；大石修治校長 10月 3日（水）
- 勝岡求仁大明化学工業株式会社社長 10月10日（水）
- 鷹野準タカノ株式会社社長 10月17日（水）
- 向山孝一KOA株式会社社長 10月24日（水）
- 原敬明三洋グラビア株式会社社長 10月31日（水）
- 藤田智之信州大学農学部長 11月 7日（水）
- 堀政則株式会社協和精工会長 11月14日（水）
- 中山裕一郎信大名誉教授 11月21日（水）
- 大石修治校長 11月28日（水）
- ②対象 2年生、教職員
- ③概要 各社トップの思い、各企業の考え方や取り組み、学生への期待、社会人としての心構えなどを熱く語っていただきました。





#### 4) 南信工科短大見学会

今後の共同研究や技術相談など、南信工科短大と振興会の連携、協力に向け、施設や機器を見学していただくと共に、教員との意見交換を実施。

- ①開催日 7月19日(木)
- ②参加 4社、5名

#### 5) 会員企業との共同授業／研究

会員企業の課題や技術を授業に取り入れ、学生の即戦力スキルアップを図りました。

##### <デジタルモールド技術講座>

- ①開催時期 7月4日
- ②講師 有限会社スワニー 橋爪 良博社長
- ③対象 南信工科短大2年生、35名
- ④概要 有限会社スワニーの先端技術に対する取り組みや、デジタルモールド技術や成形技術の基本について講義しました。

##### <課題研究共同授業>

- ①テーマ 1「セラミック基板表面非接触PP」  
KOA株式会社
- 2「円筒形製品外観検査治具」  
KOA株式会社
- 3「鉋くず厚さ測定装置」(削ろう会)
- ②対象 南信工科短大2年生 36名
- ③開催日 KOA株式会社の説明10月3日(水)、以降、授業にて実施  
成果発表 12月4日(火)、  
14:30~16:30
- ④概要 KOA株式会社の製造現場での問題に対する改善策と、削ろう会の鉋くず厚の自動測定装置を授業のテーマとして取り組み、その結果の発表を行いました。学生には企業の取り組みを知る機会となり、企業には実用化への成果に繋がりました。

##### <マレットゴルフ用スティックの開発>

- ①対象 機械・生産技術科2年生 3名
- ②開催日 10月~3月
- ③概要 有限会社フジ精密工業の開発協力依頼を受け、学生の卒業研究の一環としてマレットゴルフ用スティックの開発に取り組み、試作、解析など商品化の初期段階を達成しました。



デジタルモールド



デジタルモールド



課題研究KOAテーマ



課題研究KOAテーマ



課題研究削ろう会テーマ



マレットゴルフスティック

## 4、研修事業

### 1) 技術研修会

＜現場で役立つ！現場が変わる！

#### 3次元ツール基礎セミナー＞

- ①開催日時 1月15日（火）、13：30～16：30
- ②講師 Material 工房・テクノフレキス 藤崎淳子代表
- ③参加者 会員企業など22名
- ④概要 受発注に対する3DCADの有効性と、「自分でもできる」ことを実機を用いて体感する基礎講座としました。

#### ＜IoT デバイスの開発／活用事例セミナー＞

- ①開催日時 1月28日（月）、13：30～16：30
- ②講師 バイナリス 西山隆也代表（当校非常勤講師）
- ③参加者 会員企業など25名
- ④概要 AIやIoTを活用するため、自立電源と無線通信機器によるIoTデバイスの必要性とその開発、活用事例を学ぶ講座としました。



3次元ツール



3次元ツール



IoT デバイス

### 2) 社会勉強会

#### ＜KOAの社会学研修＞

- ①開催日時 1月9日（水）、14：30～16：00
- ②講師 KOA株式会社人材教育センター 新倉 憲明氏
- ③対象 南信工科短大1年生
- ④概要 インターンシップでの大切なこと、社会人と学生との違い、就活で大切なこと、企業が求める人材などを学びました。

#### ＜新入社員研修会＞

- ①開催日時 3月6日（水）、13：00～16：00
- ②講師 まなびと 井坪 まゆ美代表
- ③対象 南信工科短大2年生
- ④概要 社会人としてのマナーや心構えなどを中心に、グループ討議、実技を通して当校出身はならでの身だしなみを学びました。



KOA社会学



新入社員



新入社員

## 5、南信工科短大／会員企業への支援事業

その他様々な南信工科短大の行事、取り組みに積極的に参画し、学生のモチベーションアップや会員と南信工科短大との強い連携を図りました。

### 1) 研究補助金支援

①中島一雄准教授	・送風定温恒温器購入	171,720円
	・クリーナーカートリッジ購入	21,371円
②鮎沢俊輔講師	・サファイア基板購入	196,992円
	合計	390,083円

### 2) 企業研究会へ参画

会員企業と学生（1年生）のマッチングを促進するために計画され、多くの会員企業が参加しました。

①開催日 平成31年 2/19、2/21、2/22

②場所 南信工科短大、学生ホール

③参加 会員企業 55社、学生33名



企業研究会

### 3) インターンシップ受け入れ

①開催日 平成31年1月～2月

②場所 南信工科短大振興会会員企業

③参加 会員企業32社、  
南信工科短大生66名（延べ）

### 4) その他

①学校情報の発信

・入試情報、イベント情報、事業実施結果情報など

②会員募集 平成26年12月設立時 124会員  
平成31年 3月時点 172会員

③会費の徴収・各種案内・新聞広告などの情報発信など

④HP運営 ULR <http://www.nanshinkotan.ac.jp/shinkokai/>

⑤第2期卒業者への記念品贈呈



卒業記念  
ケース入りボールペン

### 特記報告

大石校長先生が日本セラミックス協会年会（学会）にて、南信工科短大及び振興会関連の発表をされましたので報告いたします。

- ・日時 平成31年3月24日（日）、16:00～16:15
- ・会場 工学院大学、教育セッション
- ・テーマ 「人材ふれあいフェア」でのルビーコーティング実験
- ・発表者 大石修治、鮎沢俊輔、鈴木清香、手嶋勝弥、伊藤憲明
- ・概要

同セッションでは、15分ずつ6テーマの発表があり、校長先生はプロジェクトなどを用い3番目に発表されました。いずれの発表も大学の研究を地域住民の体験イベントとして取り入れました。校長先生は、南信工科短大及び振興会の生い立ちや地域での役割、人材ふれあいフェアの紹介などを加え実験結果を報告されましたが、イベントへの参加者数、発表方法、分かりやすさなど、他の発表に勝る素晴らしい発表でした。研究を通して学校、振興会、地域、そして人材ふれあいフェアを全国的に知らしめて頂き感謝申し上げます。

（撮影禁止のため発表写真はございません）

展示会場の様子

